

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	管財課長 内藤 隆	電話番号	0852-22-5041
----------	-----------	------	--------------

事務事業の名称	貯水槽及び緊急遮断弁整備事業		
目的	(1) 対象	県庁舎、合同庁舎	
	(2) 意図	地域防災計画により、災害時の活動の中核施設である県庁舎、合同庁舎において、震災時の漏水被害を最小限に止め、残流水を防災要員用に飲料水として確保するため、貯水槽の更新及び緊急遮断弁の整備を行う。	
事業概要	県庁舎、合同庁舎の受水槽、高架水槽を耐震性のある水槽に更新し、地震感知器により自動閉止する緊急遮断弁を設置する。 また、残流水を防災要員用の飲料水として使用するため取水弁を設置する。 1 対象庁舎 県庁舎（分庁舎、東庁舎、第2分庁舎） 合同庁舎（隠岐、松江、雲南、出雲、川本、浜田、益田） 2 整備内容 受水槽・・・水槽更新、緊急遮断弁（入・出水口）設置、取水弁設置 高架水槽・・・水槽更新、緊急遮断弁（出水口）設置、取水弁設置		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 県庁舎、合同庁舎における貯水槽及び緊急遮断弁を整備した庁舎の数	目標値		5.0				庁舎
		取組目標値						
	式・定義 整備した庁舎の実施数	実績値		5.0				%
		達成率		-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率		-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	87,800	182,267
うち一般財源 (千円)	100	67

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない。
---------------------	--------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成27年度から県庁舎、合同庁舎の整備事業に順次着手し、計画的かつ効率的に実施している。
 平成28年度は残る5庁舎での整備を予定しており、現在実施設計中である。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

災害時においても漏水被害を最小限に食い止め、防災要員用の飲料水を確保することが可能となり、防災中核機能を果たす県庁舎及び合同庁舎での効果的な災害対応が可能となった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
特になし
- ②困っている状況が発生している「原因」
特になし
- ③原因を解消するための「課題」
特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

特になし

9. 追加評価（任意記載）